

②なぜだ!

ごみを減らすと
どんな良いこと
があるのかな?

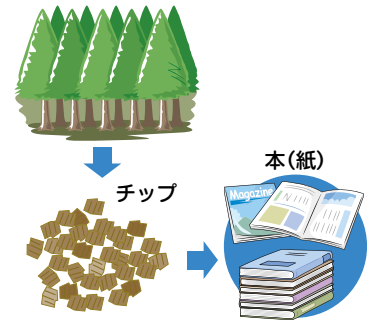


どうしてごみを減らすの?

ものはすべて限りある資源^(*)からできている

みんなが使う紙はパルプ(木)からできている。プラスチックは石油からできている。

このようにみんなの身の回りには、すべて限りある資源から作られているよ。ものを長く大切に使ったり、いらなくなった紙や缶・びん・ペットボトルなどを集めてリサイクルしたりすれば、資源が節約できるんだ。



*資源…自然にあるもので、さまざまなものを作るもととなるもの。

ごみを減らして地球の温暖化をふせよう!

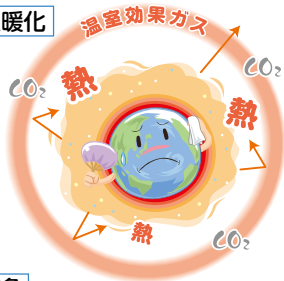
ものを燃やす

たとえば

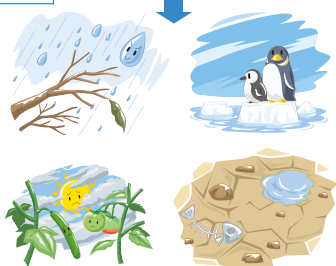


CO₂が発生

地球温暖化



異常気象



動植物が住みづらくなる

みんなはふだんの生活で、車で出かけたり、たくさんの電気を使ったりしているよね。

車を動かすためにガソリンを燃やしたり、電気を作るために石油を燃やすとき、二酸化炭素(CO₂)などの、温室効果ガスという地球から熱をにがさない性質をもつガスが発生するんだ。

この温室効果ガスがふえすぎると地球がだんだんと温められていくよ。これを「地球の温暖化」というんだ。

地球の温暖化が進むと、かんばつ^(*)や集中ごう雨などの異常気象がふえ、わたしたち人間をふくむたくさんの動植物が住みづらくなるんだ。

二酸化炭素は、ものを燃やすときにも発生するんだ。だから、たくさんのごみを燃やせば、二酸化炭素もたくさん出てしまう。つまりごみがふえることは地球の温暖化にもつながることなんだ。

*かんばつ…雨がふらないことで、畑などがかわき、野菜やお米ができないこと。



一人ひとりの行動が大切なんだよ！

横浜市は「SDGs 未来都市」として、環境に気をつけながら、文化芸術や経済などによる新たな価値を創り出していく都市を目指しているよ。ごみを減らすこともそのための課題のひとつだよ。横浜を今よりもっと住みやすいまちにするためには、一人ひとりが具体的に行動して、より良い環境を次の世代にもつなげていくことが必要なんだ。小さなことから積極的に行動していこう！

SDGs (持続可能な開発目標) とは、すべての人にとってよりよい世界を目指す全世界共通の目標のことだよ。「SDGs 未来都市」はSDGsの目標達成のための優れた提案をした自治体なんだ。横浜市は2018年6月に選ばれたよ。



なぜだ！



「ヨコハマ3R夢プラン」に取り組んで将来に「夢」を持てるまちにしよう！

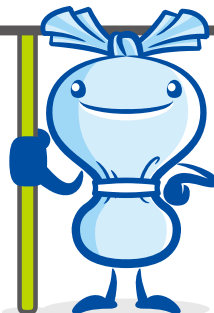
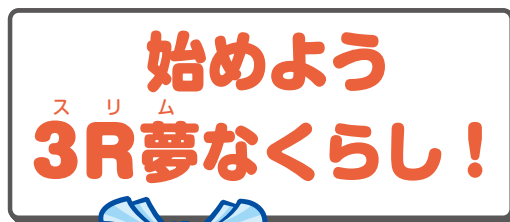
ごみをふやさないため、また、限りある資源を大切に使うために、横浜市では「ヨコハマ3R夢！」を合言葉に、ごみの量や温室効果ガスを減らすことを目標にして3Rを進めているよ。みんなが将来に「夢」をもてるまち・横浜の実現を目指していこう！



- リデュース **Reduce** 「ごみそのものを減らす」こと
- リユース **Reuse** 「何回もくり返し使う」こと
- リサイクル **Recycle** 「資源物を新しい製品に作りかえる」こと

(くわしくは、P.20～21を見てね。)

「ヨコハマ3R夢！」の Mascot・イーオが、ミーオと一緒に3RをPRしていくよ！よろしくね。



へら星人 ミーオ

「ヨコハマ3R夢！」 Mascot イーオ